

榛東村防災中枢機能施設整備事業 みんなのこども部屋遊具購入業務仕様書

1. 業務名

榛東村防災中枢機能施設整備事業 みんなのこども部屋遊具購入業務

2. 摘要

本仕様書は、榛東村防災中枢機能施設（以下「新施設」という。）のみんなのこども部屋に設置する遊具の仕様について必要な事項を定めるものである。

本仕様書の内容に疑義が生じた場合、又は明記のない場合は、すべて発注者の指示によるものとし、書面にて協議、指示、承認を行う。

3. 搬入・設置場所（別紙「榛東村防災中枢機能施設遊具配置図」参照のこと）

榛東村大字新井152番地 外

榛東村防災中枢機能施設 公民館棟 みんなのこども部屋

4. 榛東村防災中枢機能施設整備スケジュール

（1）新施設供用開始予定 令和7年11月頃

5. 履行期限

令和7年10月30日（木）

6. 業務範囲

- （1）遊具の運送・搬入一式
- （2）遊具の施工組立・設置一式
- （3）調整一式
- （4）養生・清掃一式

7. 遊具の条件、仕様、安全性、及び保証等

- （1）主に乳幼児から就学児童を対象とした遊具であること。また、ユニバーサルデザインを採用したインクルーシブな遊具であること。
- （2）遊具の一部に群馬県産木材を使用すること。また、使用する群馬県産木材は「ぐんま有料木材品質認証工場」で製材・加工した製材品を使用すること。
- （3）遊具は、納品時においてすべて新品のものとし、傷、歪み、凹み及び汚れの付着等がないものであること。また、納品までの間に製品の廃盤や仕様変更があった場合には、発注者と協議すること。
- （4）受注者は、契約締結後、仕様及び製品が確認できる資料、並びにレイアウト図に製品情報を落とし

込んだ資料を作成し、発注者の承認を得ること。

(5) 国土交通省「都市公園における遊具の安全確保に関する指針（改訂第3版）」及び（一般社団法人）日本公園施設業協会「遊具の安全に関する基準（JPFASPS：2024）」の安全基準を満たしていること。

(6) 生産物賠償責任保険に加入すること。

8. 現場条件

(1) 遊具の搬入及び設置の日時は、発注者と協議の上、決定するものとする。

(2) 遊具の搬入及び設置の時間は、原則、平日午前9時から午後5時までとする。

(3) 遊具の搬入及び設置の時期は、外構工事、什器遊具搬入及び引っ越し運搬等、他の業務と重複する可能性があるため、それらの受注業者と調整が必要となることに留意すること。

(4) 遊具の搬入及び設置の際は、開梱、組立、取付等を行い、すぐに使用できる状態とすること。ただし、発注者からの指示がある場合はこの限りではない。

(5) 搬入車両の進入経路、重量、サイズ等については、発注者と協議の上、決定するものとする。

(6) 遊具の設置に取付具（アンカー、ボルト、転倒防止器具等を含む）が必要な場合はその施工をしなければならない。特に、高さ1500mm以上の製品には適切な転倒防止策を施すものとし、その方法については、事前に発注者の承認を得ること。

(7) 新施設の竣工引渡し後、本件の受注者がレイアウト墨出しを行う。また、墨出しは、発注者の承認を得ること。

(9) 受注者は、遊具に損傷が生じないようにするとともに、搬入時に施設又は他の備品等を損傷させた場合は、速やかに発注者に報告し、原形復旧しなければならない。

(10) 受注者は、遊具の設置後、後片付けと清掃を行うとともに、荷造用諸材料や不要となるものは、全て持ち帰ること。

(11) 作業中の災害、事故防止のため、現場代理人を配置するなど、受注者の責任において適切な対策を行うこと。

9. 工程表の提出

受注者は、契約締結後、速やかに全体工程表を発注者へ提出するものとする。

10. その他の事項

(1) 検査

検査は、発注者が立ち合いの上履行期限までに行う。不備があった場合は、発注者の指示を受けるものとする。

(2) みんなのこども部屋遊具代

みんなのこども部屋遊具代は、「6. 業務範囲」の全てを含む金額であることに留意すること。